



「(仮称)小千谷市防災センター」の愛称を募集

令和 8 年 6 月のオープンを目指して、防災公園に (仮称) 小千谷市防災センターの整備を進めています。

この施設が「つながる 伝える 絆を紡ぐ 学びの広場」として、市民の多様な活動を支え、市民協働のまちづくりにつながるとともに、多くの人に長く親しまれる施設となるよう、愛称を募集します。

■応募資格

市内に在住または通勤、通学されている方
(1 人 3 点まで) ※18 歳未満は保護者の同意が必要

■募集期間

6 月 4 日 (水) ~ 30 日 (月) (必着)

■愛称の基準及び条件 ※次のすべてを満たすもの

- ・施設の目的や特性がイメージできるもの
- ・わかりやすく親しみやすいもの
- ・施設全体で一つの愛称であること
- ・自作で未発表のもの

■応募方法

- ・応募専用フォーム (市ホームページ)
- ・応募用紙 (市内公共施設に設置する応募箱へ投函、応募先へ郵送)

■選定方法

選定委員会において応募作品の中から 1 点を決定

■賞

- ・採用作品応募者には、賞金 2 万円を贈呈
- ・応募者の中から抽選で 5 名に粗品を進呈

■結果発表

広報おぢや及び市ホームページ等で発表。オープニングセレモニーにて表彰予定。



◆施設概要

- ・施設機能／平常時：アリーナ、芝コート、多目的ルーム、コミュニティルーム、そなえ館 (展示室、地震動体験室、レクチャールーム)、ミーティングルームなど
災害時：避難所、支援物資集配所、支援団体活動室など
- ・階層・構造／地上 2 階建、鉄筋コンクリート造
- ・延床面積／4,849.62 m²
- ・駐車台数／123 台 (予定)

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市防災安全課 担当／小林 (慎)・佐藤

TEL : 0258-83-3515 FAX : 0258-83-2789 E-mail : bousai@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

市民オペラ公演「ラ・ボエーム」開催決定

日本を代表するオペラ歌手と市民と一緒に創り上げる市民オペラ「ラ・ボエーム」の公演を開催します。市民オペラは、平成30年「愛の妙薬」、令和4年「カルメン」に続き3回目の実施です。一緒に盛り上げてくれる市民合唱団員を募集しています。

- ◆日時／11月1日（土）午後2時開演、午後1時15分開場
11月2日（日）午後4時開演、午後3時15分開場 ※2回公演
- ◆会場／市民会館 大ホール（土川1-3-3）
- ◆ピアノ／河原 忠之 ◆演出／中島 康晴 ◆公演監督／品田 広希



©K.Miura



※舞台を明治・大正時代の小千谷に設定。小千谷の伝統や文化を盛り込む小千谷版公演

◆出演

●ミミ役：お針子（ソプラノ）

11/1 東山 桃子^{とうやま ももこ}／11/2 イ・スンジェ



●ムゼッタ役：歌手（ソプラノ）

11/1 塚本 正美／11/2 山口 遥輝^{はるか}



©Giovanni Cannizzo

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

●ロドルフォ役：詩人（テノール）

11/1.2 渡辺 康（燕市出身）



●マルチェットロ役：画家（バリトン）

11/1 上江 隼人／11/2 青山 貴



●ショナール役：音楽家（バリトン）

11/1.2 品田 広希（小千谷市出身）



●コッリーネ役：哲学者（バス）

11/1 山田 ^{たいち}大智 / 11/2 杉尾 真吾



●ベノア：家主 / アルチンドロ役：貴族院議員（バス）

11/1.2 鹿野 ^{よしゆき}由之



※ダブルキャストでお送りします。

※出演者は変更になる場合があります。

◆演 目 / オペラ「ラ・ボエーム」G・プッチーニ作曲 ※イタリア語上演・日本語字幕

◆主 催 / 新潟県、小千谷市、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

◆協 力 / 小千谷コミュニティーオペラ実行委員会

◆その他 / ・クラウドファンディングや企業等からの協賛金を募る予定です。

・公演の周知協力など、公演を支えてくださるサポーターを募集しています。

興味のある方はぜひお問い合わせください。

■市民オペラ合唱団員募集

◆対 象 / 初心者大歓迎！歌うこと・演技をすることが好きな方、興味のある方

◆講 師 / 品田 広希（オペラ歌手）ほか

◆会場・日程 / 楽集館ほか・月2回程度

◆参加料 / 小中学生・高校生：無料 一般：7,000円（指導代や楽譜代など）

本件に関するお問い合わせ先 / 小千谷市文化スポーツ課生涯学習係 担当 / 新保・谷口

TEL : 0258-82-9111 FAX : 0258-82-9112 E-mail : bunkasports-sg@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

イタリア共和国記念日での小千谷産花火の打上げ

イタリア共和国記念日（イタリアナショナルデー）レセプションにおいて、打上げ花火生産量日本一を誇る小千谷市の花火を打ち上げます。レセプションでの花火の打ち上げは、今年で3回目となり、東京都港区でスターマインの花火が打ち上がることは珍しいことです。

■日時：**6月3日（火）午後6時30分レセプション開始** ※花火打上げ時間は調整中
大使館公邸に、国会議員や企業家など約2,000人が集まり、記念日をお祝いするレセプション

■会場：駐日イタリア大使館（東京都港区三田2-5-4）
※イタリア大使館は、かつて伊予松山藩の中屋敷跡地で大石主税良金ら十士切腹の地。



■事業者：（有）小千谷煙火興業

■これまでの経緯

令和4年10月 イタリア大使館員がクールジャパン EXPO の小千谷ブースを訪問
令和5年6月 イタリア共和国記念日レセプションで花火打上げ
令和6年6月 イタリア共和国記念日レセプションで花火打上げ
令和6年7月 イタリア大使館の池へ錦鯉25匹放流
令和6年10月 ジャンルイジ・ベネデッティ駐日イタリア大使が小千谷市内を視察

■その他

取材を希望される方は、必要事項を下記担当までメールでお申込みください。

◆**申込締切：5月28日（水）午後5時**

<必要事項>

- ① 取材される方全員の社名、役職、氏名（アルファベット表記）
- ② 大使館への到着時間（車を利用する際は車種・No.）
- ③ 具体的な取材方法と内容（インタビュー、テレビ撮影、写真撮影等）
- ④ 連絡先

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第 5 回「おぢやつつみ ウィス ウィッシュ WITH WISH.」を実施

進学で親元を離れ、夢の実現に向け頑張る小千谷の学生を応援し、小千谷とのつながりや地元に対する愛着を深めるきっかけとするため、小千谷産品を送付する「おぢやつつみ WITH WISH.」の第 5 回発送を実施するにあたり、学生からの申込を受付中です。この事業は、市内企業より協賛いただき、官民一体で実施しています。

- ◆目的／1. 郷土愛の醸成 2. 就労支援 3. 強固な関係人口増 4. 食育
5. 保護者の負担軽減

- ◆対象者／市内出身者で実家を出て生活している市外在住の学生
(大学・短期大学・高等専門学校・専修学校・高等学校など)

- ◆申込方法／右記二次元コードから申込

- ◆申込期間／6 月 8 日 (日)

- ◆お届け品／食品などの小千谷産品

- ◆発送時期／7 月中旬予定

- ◆その他／現在、小千谷商工会議所青年部様よりご協力いただき、小千谷産品の選定を行っています。



【申込二次元コード】

- ◆市民の方からの寄附について

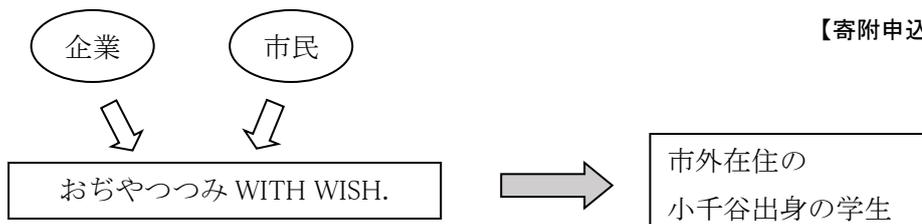
○申込方法／右記二次元コードまたは企画政策課で書類受付

○申込期間／10 月 31 日 (金)

○注意点／返礼品はございません。



【寄附申込二次元コード】



■令和 5 年度開始からの成果(第 1~4 回)

1. 発送総数：500 人
前回の第 4 回では、305 人の学生に新米やそば、米菓などの小千谷産品を送付
2. 卒業生約 150 人へ「おぢやごころネットワーク」への登録を案内
3. 登録者へは、①就職支援に関するイベント・補助金情報、②BALLOON などのイベント情報を提供
4. 今後は、交流会などのイベント実施を検討中

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課地域産業係 担当／岩田・須田

TEL : 0258-83-3556 FAX : 0258-83-2789 E-mail : syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 5 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

市政懇談会「市長と話そう！小千谷の未来」を開催

まちづくりや子育てなど、市民と市長が小千谷の将来について語り合う市政懇談会を開催します。

■開催方法

(1) テーマを決めて、対象団体に依頼して開催

テーマ	対象	日付	開始時間	会場
子育てについて	認定こども園	7月1日(火)	午後3時30分	あすえ〜る
	学童保育	6月13日(金)	午前9時30分	サンラックおぢや
働く女性について	市内在勤者	6月26日(木)	午後7時	市民会館
商店街の活性化について	東小千谷地区商店街	6月19日(木)		東栄会館
	西小千谷地区商店街	6月30日(月)		ホントカ。

(2) 市民団体等からの希望による開催

- ◆開催期間／6月～10月末
- ◆開催日／相談の上決定
- ◆会場／申込者が用意
- ◆内容／申込者がテーマを設定
- ◆対象／町内会や市民活動団体、グループなどどなたでも
- ◆申込方法／右記二次元コード、電話、メールで申込



<https://logoform.jp/form/zdEy/1030354>

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課秘書広報室 担当／星・岡元（美）

TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan-hk@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 5 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「3 市合同職員勉強会」を開催

平成の大合併を経験せず人口規模などで共通する 3 市（加茂市、見附市、小千谷市）が地域づくりを進めていくための職員間の情報交換を行い、各自治体組織及び職員個人の資質向上と自治体および担当者間のネットワーク強化を図ることを目的に、合同で職員勉強会を開催します。今年度は小千谷市で開催します。

◆事業概要

- (1) 開催地 3 市持ち回りで開催
 - ・第 1 回（令和 6 年度）：加茂市、第 2 回（令和 7 年度）：小千谷市
 - ・令和 8 年度以降は、見附市、加茂市の順で開催予定
- (2) 討議テーマ等 開催市が各市と調整のうえ決定
- (3) 参加者 市長およびテーマに関する職員
- (4) 討議方法 各市がテーマに関する取り組み状況等を発表し、質疑応答や意見交換を行う
- (5) その他 討議前後に現地視察や懇親会を開催予定

◆今年度の勉強会

- (1) 日時 6 月 27 日（金）午後 3 時 30 分～5 時（予定）
- (2) テーマ 「公共交通・移動手段について」
- (3) 会場 ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。（小千谷市本町 1-13-35）
 - ・勉強会の前、午後 2 時過ぎから錦鯉の里、ホントカ。を視察予定
- (4) その他 取材は、勉強会冒頭のみ可能です。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策室秘書広報係 担当／岡元（美）・星
TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan-hk@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 5 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

市内学校・園共通「みんなでつくろう減塩メニュー」を提供

第 4 期小千谷市食育推進計画の重点目標である「望ましい食習慣を理解し、実践する」の実現に向け、市内保育園、認定こども園、小学校、中学校および総合支援学校の給食で「みんなでつくろう減塩メニュー」を提供します。

- 目的
- ・子どもたちやその親世代の「望ましい食習慣」の理解・実践を促すため。
※「望ましい食習慣」とは、「朝食を毎日食べる」、「主食・主菜・副菜を組み合わせる」、「食塩を控え、野菜をしっかり食べる」。
 - ・子どもたちやその親世代が今のうちから、濃い味付けでなくても工夫次第でおいしく感じられる減塩習慣の確立を目指すため。

■対象 市内の保育園、認定こども園、小学校、中学校、総合支援学校の児童・生徒

■日時 6 月 19 日（食育の日）前後

6 月 18 日（水）	東小千谷小学校、南保、岩沢保育園、小千谷幼稚園
6 月 19 日（木）	小千谷小、吉谷小、千田小、和泉小、東山小、片貝小、南小中学校 西保、東保、吉谷保、北保、片貝保、すみれ保、わかば保育園 ひばり認定こども園、つくし幼稚園
6 月 23 日（月）	学校給食センター受配校 5 校 （小千谷中、東小千谷中、千田中、片貝中、総合支援学校）

■内容 みんなでつくろう減塩メニュー（市内全学校・園共通）

「アスパラのごまマヨサラダ」



・ごまやかつお節の風味でおいしく塩分を控え、子どもも野菜がもりもり食べられるうま味たっぷりのサラダです。今回は旬のアスパラを使用していますが、家にある食材で自由にアレンジできるのもおすすめポイントです。

・保護者には、レシピや健康情報を掲載した「[おぢや食育だより](#)」を配信します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会教育・保育課 担当／和田（優）・渡辺
TEL：0258-83-3519 FAX：0258-83-5779 E-mail：edu@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 5 月 26 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

みんな違って、みんないい！～LGBTQ×男女共同参画×自分らしさ～ トーク&ライブで学ぶ、男女共同参画を開催

“ダウNTOWN浜田さん公認”のものまね芸人として話題の「ハリウリサさん」をお招きして、子どもから大人まで楽しく学べる男女共同参画講演会を開催します。

- ◆日時／6月28日（土）午後1時30分～3時（開場：午後1時）
- ◆会場／市民会館大ホール（土川 1-3-3）
- ◆講師／ハリウリサさん（お笑い芸人）

●プロフィール

ダウNTOWN浜田さん公認のものまね芸人。最近では歌唱力の高さも話題となり、自身の過去を謳った『ヴィルマ』で歌手デビュー。またLGBTQであることもカミングアウトし多様性のあり方の講演も行っている。



- ◆内容／ハリウリサさんによるトーク&ライブ

- ・講演「自分らしく生きる」
- ・母への感謝を込めたオリジナル曲『ヴィルマ』の披露
- ・ハリウリサさんによるサイン色紙抽選会

- ◆定員／350人

- ◆入場無料

- ◆申込方法

▽窓口申込：下記のいずれかで入場整理券を受け取る

市民生活課、片貝総合センター、東山・岩沢・川井の各住民センター、真人ふれあい交流館、市民会館、ホントカ。、総合体育館、勤労青少年ホーム

▽インターネット申込：右記二次元コードから申し込み

- ◆申込締切／6月20日（金）

- ◆保育ルーム／利用希望の方は6月20日（金）までにお申し込みください。（子ども一人につき300円、定員4人）



- ◆その他

- ・手話通訳、要約筆記を行います。
- ・駐車場が限られていますので、乗り合わせでの来場にご協力ください。

- ◆主催／小千谷市・おぢや男女共同参画交流会議

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市市民生活課市民係 担当／水内・高橋

TEL：0258-83-3509 FAX：0258-82-8664 E-mail：shimin@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 5 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

認知症高齢者見守り隊講座を開催

認知症の方の傾聴（話し相手）のためのボランティアを養成する講座を開催します。

認知症は年々増えており、誰にでもなり得る身近な病気のひとつです。認知症になっても周囲が正しく理解し、見守り、支えることで住み慣れた地域での暮らしを続けることができます。話し相手がいることは、地域とつながり続け、本人の気持ちを安定させるだけでなく、介護者の支援にもつながり、孤立や虐待を防ぐこととなります。

◆講座日程・内容

日 時	内 容	講 師	会 場
6 月 25 日 (水) 午後 1 時 30 分 ～3 時	【認知症を理解する】 ○認知症とその対応 ○高齢者の安心と安全 ～虐待の予防～	○認知症キャラバンメイト ○域包括支援センター職員	サンラック おぢや 1 階 創作活動室
7 月 2 日 (水) 午後 1 時 30 分 ～3 時 30 分	【認知症の人を支える】 ○傾聴力！ ～今日からあなたも聴き上手～ ※傾聴講座（小千谷市ボランティアセンター主催）と合同開催	○傾聴ボランティア陽だまり 代表 ^{とみおか} 富岡 ^{いつこ} 五子 氏	サンラック おぢや 3 階 大ホール
7 月 9 日 (水) 午後 1 時 30 分 ～3 時	【認知症の人の気持ちを理解する】 ○介護者からのメッセージ ○認知症高齢者見守り隊（ ^{しょうわかい} 笑和会）の活動紹介 ○ボランティアの基本	・介護者 ・認知症高齢者見守り隊（笑和会）会員 ・社会福祉協議会職員	サンラック おぢや 1 階 創作活動室

◆参加費無料

◆申込み期限／6 月 16 日（月）

◆申込み先／電話（0258-83-3517）にて福祉課高齢福祉係へ申込み

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市福祉課高齢福祉係 担当／平澤・横山

TEL：0258-83-3517 FAX：0258-83-4160 E-mail：fukushi@city.ojiya.niigata.jp